

パブリックコメント一覧

3 健康づくり

市民病院を何故圏外に移転せねばならないのか、
市民病院を移転する意義とは、
市民病院を移転する議論は公開でどれだけ為されたのか、
その賛同は得られたのか、

9 地域医療の安心

評価全般について非常にわかりにくい。自己満足的な事柄が記載されているだけ。達成度が理解しにくい。各項目について10段階評価にし、一目でわかる工夫を。

市民病院について済生会病院との統合が進められているが、市長等の説明会に参加したが基本的には前市長時の時の同じ内容で市民が反対され中止になったのに今回も同じ様な説明で市民の理解が得られるのか疑問。(現に相当の反対署名が出されていると聞く) 同じ様な形式がなされた市立図書館は書籍の種類が少なく、見窄らしい図書館になっている。市民病院も危惧される。

子供の医療費について今の市長になってから後退した。近隣では学校の無料化も進んでおり子供に対しての投資が非常に低い。

だんだんと魅力のない街になってきており、人口がますます減少するのではと危惧する。(全国的にも減少の激しい市と聞く)

私が意見の募集を知ったのは6/30LINEで、ただ案内しているだけと見受けられる。(市のホームページを丹念に見れてなく)

11 子ども・子育ての安心

妊娠出産期の支援強化

産後ケア等(宿泊、通所、産後ヘルパー)の利用者はそれぞれ昨年度出産した妊婦の何%にあたるか。

産後ケアの利用を検討したが、利用料や利用時間(宿泊は高く、通所は時間が短い)を考えると躊躇してしまい、利用しないまま子どもが対象の月齢を過ぎてしまった。(その後も産後の不調が長く続いたので、あの時利用していればもう少し自身の心身の回復が早かったのではないかと後悔している。)

利用ニーズがあっても様々な理由でそれが実現出来ない母親が多くいるのではないか。もっと利用しやすくなるよう検討いただきたい。

- ・産前に申請、産後すぐの利用(例えば、退院日当日に宿泊や訪問を利用)は可能か→不可であれば利用できるよう検討いただきたい
- ・利用費の減額又は補助(所得制限なし)、通所利用の時間延長を検討いただきたい。

11 子ども・子育ての安心

子育て支援に関して、ご提案させて頂きたく存じます。

未就学児については保育園等にて夜 19 時頃まで預かり保育がありますが、小学生になったら学童保育で 17 時～18 時では保護者が児童の迎えに間に合わず、また朝も子供を見送ってからの通勤では会社に間に合わない事が多くあります。

三田市はベッドタウンという特性があるかと思いますので、大阪や神戸への通勤・帰宅に合計 3 時間かかる保護者も多くいらっしゃいます。市内に仕事があればそれで良いのですが…

そこで小学 3 年生(10 歳未満)まで預かってくれる施設があると助かります。

例えば小学校の教室を利用した学童の拡充や保険センターや市民センター等の既存の施設を利用し、そこに送りをして保護者がそこまで迎えに行くなど、放課後児童クラブの拡充をして頂けると、働く女性が増えて、安心して子育てもできると考えます。ぜひご一考下さい。

12 高齢者の安心

高齢者の安心

施設に入所すると、施設の人にしか相談ができない。コロナ禍での対応に不満があっても、他の施設の事を聞きづらく、仕方なくお世話になるしかない。100 歳近くなって、高齢者はコロナ禍に家族に会えない上に、多くの我慢を強いられている。安心とは程遠いです。

コロナ禍で家族が顔を見れず、様子がわからないからか、電話で話していても、明らかに入れ歯が合っていないので申し出たが、本人が、わざと入れ歯をカチカチさせていると言われ、放置されていた。半年余り過ぎてから、やっとまともなスタッフが気がつき歯科医の診察を受け、新しい入れ歯を作って頂く事になった。本人は我慢していたと思うが、その間の食事がしっかりできていたかは不安になりました。

入所している施設外の第三者的な立場で相談できる人が必要だと思います。

子供の支援ばかりではなく、頑張ってきた高齢者に対しての支援もしっかりとお願いしたいです。

20 交通ネットワーク

間違っていたら申し訳ないです。これだけは、書きたいことです。近年、バスの運行便が非常に少なくなっています。コミュニティバスを導入する必要があるのではないかと思います。理由としては、高齢化が超進展(凄い速さで進んでいることを指す)していることで、バスの運行便がとても少ないです。特に、本庄小学校や母子小学校、小野小学校に影響があることで、老人と生徒だけが住んでいる地域(住宅)があると、老人が年寄りにより、年齢的にも厳しい状態でバスが無くなった状態での車で送ることができません。私は、地域関係のゼミや授業を履修しているんですけど。その目線

で言いますと、バスの運行便が非常に少なくなって、近く将来にはひょっとしたら廃止になるのではないかという不安の下で暮らしています。そのことにより、廃止になると老人と小学校の生徒しか住んでいない場合、徒歩という活動手段がありますが、朝早く起きないといけない場所もあるので、そのことにより理由があるお子さんでは朝早く起きることが出来ないという子がおるはずです。なので、コミュニティバスを導入すべきではないかと思いました。

また、コミュニティバスを導入することによって、年寄りの人でも、お買い物などで利用が出来ると思います。その理由は、お近くにお買い物ができる場所がありません。特に田舎では、コンビニまで行くのに遠いことで、とても深刻な問題になっています。なので、コミュニティバスを導入することによって、年寄り(老人)の人でもご利用がしやすいのではないかというご意見とさせていただきます。

本当でしたら、他にもあります。例えば地域再生では、まだ遠い話ですけど。廃校になる幼稚園のところを再利用という目的で、ショッピングやフード、映画館などにする事ができるのではないかと思います。

まちづくりを改良することとして、特に田舎の所を再開発することが出来るのではないかと思います。この、再開発が出来ない地域という土地利用計画を少しでも変えるべきでは無いかと思います。なので、是非とも他の意見でも反映が出来ないと思いますが、ご参考までにとということで、私は地域関係のゼミと科目を履修していることを目線として、話させて頂きました。よろしくお願ひします。